

共通事項			耐火リスト			内部仕上げ		
1 各項目の※及び・の適用は特記仕様書と同じとする。 2 (○ー○○ー○)内の数字は、公共建築協会発行「建築工事標準詳細図 最新版」の詳細番号を示す。 3 (YOー○○ー○)内の数字は、「安井建築設計事務所／建築工事標準詳細図 最新版」の詳細番号を示す。 4 (Deー○○)の数字は、「外部部分詳細図」の詳細番号を示す。 5 (Diー○○)の数字は、「内部部分詳細図」の詳細番号を示す。 6 特記以外の木部は、EP-G(水系)とする。ただし、和室廻りは塗装無とする。 7 特記以外の鉄部、亜鉛メッキ面は、SOP塗(☆☆☆☆)とする。 8 備考欄の「測定対象室()」は、特記仕様書の「室内空気中の化学物質の濃度測定」を行う対象室を示し、()内数値は、測定箇所数を示す。 9 記号は下記による。			ワンヘルス様			床		
			壁間仕切壁			(1) 特記以外の下地及び詳細番号は下記による。		
			耐力壁 非耐力壁			仕上げ種別		
			1時間			詳細番号		
			1時間			ビニル床シート		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			カーベット・タイルカーベット		
			1時間			たたみ		
			30分間			天然木化粧複合フローリング		
			柱			RC、床用塗料、防塵用塗料		
			1時間			モルタル、防水モルタル		
			床			フリーアクセスフロア		
			1時間			(2) 表記なきレベルは、FL±0とする。		
			梁			(3) 屋内のRC機械基礎は、床と同等の仕上を行う。		
			屋根			(4) デッキプレートをを用いたスラブに防水を行う場合は、デッキプレートに穴明(6φ@300×600)を行う。		
			階段			(5) 浮床などのグラスウールは96kg/m ³ とする。		
			壁間仕切壁			(6) 異なる床仕上げの取合いで、番掘りが無い場合はステンレス F 見切 t=6mmを設置する。		
			耐力壁 非耐力壁			(7) 遮断防水の上、仕上材による仕上げの指示がある場合は、保護コンクリートt=50の上、仕上げとする。		
			1時間			(8) 屋内防水指示のある室の周囲壁面は RC を立ち上げ防水層を巻き上げる。		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			(9) 床の防振		
			30分間			・厨房の下部に居室がある場合は、厨房の床防水の上に (・ RC浮床構造 ・ 防振束二重床(軽量衝撃音レベル等級LL50相当品) ※設計図による ・)を設ける。範囲は設計図による。		
			柱			・食堂の床などで下部に居室がある場合は、軽量床衝撃音対策として、 (・ 防振束二重床(軽量衝撃音レベル等級LL50相当品) ※設計図による ・) を設ける。範囲は設計図による。		
			床			・歩行など衝撃を伴う屋上の下部に、会議室・役員室など重要な部屋がある場合は 屋上防水の上に(・ RC浮床構造 ・ 設計図による ・)を設ける。 範囲は設計図による。		
			梁			(1) 特記以外の下地及び詳細番号は下記による。		
			屋根			種別		
			階段			厚さ(mm)		
			壁間仕切壁			詳細番号		
			耐力壁 非耐力壁			VB		
			1時間			WB(樹種 ※杉 ・)		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			ビニル床シート巻上げ		
			30分間			※60 ・ 75 (2-11-1) (2-11-9)		
			柱			※60 ・ (2-11-4) : CL仕上げ		
			床			※60 ・ (2-11-2)		
			梁			(2) 幅木防塵塗装で、壁下地がLGSの場合、コンクリートを幅木高さまで立ち上げる。		
			屋根			(1) 特記以外の下地及び詳細番号は下記による。		
			階段			仕上げ種別		
			壁間仕切壁			詳細番号		
			耐力壁 非耐力壁			ボード張り(RCまたはCB下地)		
			1時間			(GL工法：接着材t=11～13mm) (2-03-6) (1枚張り)		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			ボード張り(軽量鉄骨壁下地：一般壁)		
			30分間			ボード張り(軽量鉄骨壁下地：遮音壁)		
			柱			陶器質タイル(RC又はCB下地)		
			床			モルタル		
			梁			吸音材張り(RCまたはCB下地)		
			屋根			地下二重壁		
			階段			(2) 特記以外のボード類は下記による。		
			壁間仕切壁			種別		
			耐力壁 非耐力壁			厚さ(mm)		
			1時間			備考		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			GB-R		
			30分間			塗装仕上げ及び、壁紙張りの場合は継目処理(2-03-6) (2-03-10) ただし、仕上げ等行わない場合は突き付け(2-03-9) (2-03-13) とする。 (二重張りは特記無き限り下張りは上張りと同厚のボードとする)		
			柱			FK		
			床			化粧FK		
			梁			突付け(V目地) (2-03-17：下地張りはGB-S) ジョイントシール (2-03-12：下地張りは○GB-S・FK○GB-R又はGB-F)		
			屋根			(3) コンクリート打放しの出隅面取りは10mmとする。(梁型とも)		
			階段			(4) 下り壁(3-12-1：※塩ビ製見切縁・アルミ製見切縁)の仕上げは壁と同じとする。		
			壁間仕切壁			(5) ボード壁とRC又はGB壁との取合いは(2-24-4、7：継目処理の場合 塩ビ製見切縁)とする。		
			耐力壁 非耐力壁			(6) ボード壁とサッシ取合いは(2-24-8)とする。		
			1時間			(7) 押入(6-46-1)の壁はGB-R厚さ12.5mm塗装なし突き付けとする。		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			(8) 陶器質タイルを、軽量鉄骨壁下地のボード面に接着張りを行う場合のボードは、下地張りをGB-S、上張りをFK(突付け)とする。(2-03-13)		
			30分間			(9) 防水を行う室内のRC壁は、20mm増打とする。		
			柱			(10) 常時開放式防火戸の戸袋内側は、特記なき限り塗装仕上とする。(4-47-1) (4-48-1)		
			床			(11) 外壁面に誘発目地を設ける場合は、内壁面にも同箇所に設け、内外共シールを行う。		
			梁			(12) アルミカーテンウォールのスバンドレル部にFKを裏打する場合は、EP仕上とする。		
			屋根			(13) 塗装下地用クロスの塗料は、専用塗料で防火一級認定品とする。		
			階段			(14) 特記なき限り壁に取付いた柱型は、壁仕上に従う。		
			壁間仕切壁			(15) 階段及び避難経路に使用する押出成型セメント板・ALC版等、乾式下地のボード貼は、LGS工法(ロックキング対応)とする。		
			耐力壁 非耐力壁			(16) 単板線付は、0.3mm以上とし、特記なき限りUC仕上げとする。		
			1時間			(17) 耐火、遮音壁以外のボード類は、天井仕上面より100mm上まで貼る。		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			(18) 化粧FKを使用する場合の目地処理は (・目地シーリング・アルミジョイナー工法・)とする。		
			30分間			(1) 軽量鉄骨天井下地は(3-21-1～4) (3-41-1～2) (3-42-1～2)とする。		
			柱			(2) 特記以外のボード類は下記による。		
			床			種別		
			梁			厚さ(mm)		
			屋根			詳細番号		
			階段			DR		
			壁間仕切壁			※9		
			耐力壁 非耐力壁			DR(凹凸)		
			1時間			FK		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			○6		
			30分間			GB-NC		
			柱			9.5		
			床			(3-01-2)		
			梁			GB-D		
			屋根			12.5		
			階段			下地は製造所の仕様とする		
			壁間仕切壁			RW又はGW張り		
			耐力壁 非耐力壁			25		
			1時間			(3) 押入(6-46-1)の天井はGB-R厚さ12.5mm塗装なし突き付けとする。		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			(4) 壁～天井の取合いは天井付き目地 (3-11-3、4、7、8：※塩ビ製見切縁・アルミ製見切縁)とする。		
			30分間			(5) DRの下張りは ※GB-R厚さ12.5mm ・GB-NC厚さ9.5mm とする。		
			柱			(6) GB-NC(T)の大きさ ※910×455mm ・910×910mm		
			床			(7) 塗装仕上げ及び壁紙張りの場合はGB-R厚さ12.5mm(継目処理)とする。 (・3-01-3、・3-01-8)		
			梁			(8) 外部のDR(軒天)の下地張りはGB-S厚さ12.5mmとする。		
			屋根			(9) 特記なき限り天井より突出した梁型は天井仕上に、壁に取付いた梁型は壁仕上に従う。		
			階段			(10) 照明ボックス部は、熱抜穴φ20防虫網付φ600を設ける。		
			壁間仕切壁			(11) 厨房等の天井でFK2枚貼の目地部はシーリングを施すものとする。		
			耐力壁 非耐力壁			(1) 特記以外の下地及び詳細番号は下記による。		
			1時間			仕上げ種別		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			詳細番号		
			30分間			ビニル床シート		
			柱			カーベット・タイルカーベット		
			床			たたみ		
			梁			天然木化粧複合フローリング		
			屋根			RC、床用塗料、防塵用塗料		
			階段			モルタル、防水モルタル		
			壁間仕切壁			フリーアクセスフロア		
			耐力壁 非耐力壁			(2) 表記なきレベルは、FL±0とする。		
			1時間			(3) 屋内のRC機械基礎は、床と同等の仕上を行う。		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			(4) デッキプレートをを用いたスラブに防水を行う場合は、デッキプレートに穴明(6φ@300×600)を行う。		
			30分間			(5) 浮床などのグラスウールは96kg/m ³ とする。		
			柱			(6) 異なる床仕上げの取合いで、番掘りが無い場合はステンレス F 見切 t=6mmを設置する。		
			床			(7) 遮断防水の上、仕上材による仕上げの指示がある場合は、保護コンクリートt=50の上、仕上げとする。		
			梁			(8) 屋内防水指示のある室の周囲壁面は RC を立ち上げ防水層を巻き上げる。		
			屋根			(9) 床の防振		
			階段			・厨房の下部に居室がある場合は、厨房の床防水の上に (・ RC浮床構造 ・ 防振束二重床(軽量衝撃音レベル等級LL50相当品) ※設計図による ・)を設ける。範囲は設計図による。		
			壁間仕切壁			・食堂の床などで下部に居室がある場合は、軽量床衝撃音対策として、 (・ 防振束二重床(軽量衝撃音レベル等級LL50相当品) ※設計図による ・) を設ける。範囲は設計図による。		
			耐力壁 非耐力壁			・歩行など衝撃を伴う屋上の下部に、会議室・役員室など重要な部屋がある場合は 屋上防水の上に(・ RC浮床構造 ・ 設計図による ・)を設ける。 範囲は設計図による。		
			1時間			(1) 特記以外の下地及び詳細番号は下記による。		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			仕上げ種別		
			30分間			詳細番号		
			柱			ボード張り(RCまたはCB下地)		
			床			(GL工法：接着材t=11～13mm) (2-03-6) (1枚張り)		
			梁			ボード張り(軽量鉄骨壁下地：一般壁)		
			屋根			ボード張り(軽量鉄骨壁下地：遮音壁)		
			階段			陶器質タイル(RC又はCB下地)		
			壁間仕切壁			モルタル		
			耐力壁 非耐力壁			吸音材張り(RCまたはCB下地)		
			1時間			地下二重壁		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			(2) 特記以外のボード類は下記による。		
			30分間			種別		
			柱			厚さ(mm)		
			床			備考		
			梁			GB-R		
			屋根			塗装仕上げ及び、壁紙張りの場合は継目処理(2-03-6) (2-03-10) ただし、仕上げ等行わない場合は突き付け(2-03-9) (2-03-13) とする。 (二重張りは特記無き限り下張りは上張りと同厚のボードとする)		
			階段			FK		
			壁間仕切壁			化粧FK		
			耐力壁 非耐力壁			突付け(V目地) (2-03-17：下地張りはGB-S) ジョイントシール (2-03-12：下地張りは○GB-S・FK○GB-R又はGB-F)		
			1時間			(3) コンクリート打放しの出隅面取りは10mmとする。(梁型とも)		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			(4) 下り壁(3-12-1：※塩ビ製見切縁・アルミ製見切縁)の仕上げは壁と同じとする。		
			30分間			(5) ボード壁とRC又はGB壁との取合いは(2-24-4、7：継目処理の場合 塩ビ製見切縁)とする。		
			柱			(6) ボード壁とサッシ取合いは(2-24-8)とする。		
			床			(7) 押入(6-46-1)の壁はGB-R厚さ12.5mm塗装なし突き付けとする。		
			梁			(8) 陶器質タイルを、軽量鉄骨壁下地のボード面に接着張りを行う場合のボードは、下地張りをGB-S、上張りをFK(突付け)とする。(2-03-13)		
			屋根			(9) 防水を行う室内のRC壁は、20mm増打とする。		
			階段			(10) 常時開放式防火戸の戸袋内側は、特記なき限り塗装仕上とする。(4-47-1) (4-48-1)		
			壁間仕切壁			(11) 外壁面に誘発目地を設ける場合は、内壁面にも同箇所に設け、内外共シールを行う。		
			耐力壁 非耐力壁			(12) アルミカーテンウォールのスバンドレル部にFKを裏打する場合は、EP仕上とする。		
			1時間			(13) 塗装下地用クロスの塗料は、専用塗料で防火一級認定品とする。		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			(14) 特記なき限り壁に取付いた柱型は、壁仕上に従う。		
			30分間			(15) 階段及び避難経路に使用する押出成型セメント板・ALC版等、乾式下地のボード貼は、LGS工法(ロックキング対応)とする。		
			柱			(16) 単板線付は、0.3mm以上とし、特記なき限りUC仕上げとする。		
			床			(17) 耐火、遮音壁以外のボード類は、天井仕上面より100mm上まで貼る。		
			梁			(18) 化粧FKを使用する場合の目地処理は (・目地シーリング・アルミジョイナー工法・)とする。		
			屋根			(1) 軽量鉄骨天井下地は(3-21-1～4) (3-41-1～2) (3-42-1～2)とする。		
			階段			(2) 特記以外のボード類は下記による。		
			壁間仕切壁			種別		
			耐力壁 非耐力壁			厚さ(mm)		
			1時間			詳細番号		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			DR		
			30分間			※9		
			柱			DR(凹凸)		
			床			FK		
			梁			○6		
			屋根			GB-NC		
			階段			9.5		
			壁間仕切壁			(3-01-2)		
			耐力壁 非耐力壁			GB-D		
			1時間			12.5		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			下地は製造所の仕様とする		
			30分間			RW又はGW張り		
			柱			25		
			床			(3) 押入(6-46-1)の天井はGB-R厚さ12.5mm塗装なし突き付けとする。		
			梁			(4) 壁～天井の取合いは天井付き目地 (3-11-3、4、7、8：※塩ビ製見切縁・アルミ製見切縁)とする。		
			屋根			(5) DRの下張りは ※GB-R厚さ12.5mm ・GB-NC厚さ9.5mm とする。		
			階段			(6) GB-NC(T)の大きさ ※910×455mm ・910×910mm		
			壁間仕切壁			(7) 塗装仕上げ及び壁紙張りの場合はGB-R厚さ12.5mm(継目処理)とする。 (・3-01-3、・3-01-8)		
			耐力壁 非耐力壁			(8) 外部のDR(軒天)の下地張りはGB-S厚さ12.5mmとする。		
			1時間			(9) 特記なき限り天井より突出した梁型は天井仕上に、壁に取付いた梁型は壁仕上に従う。		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			(10) 照明ボックス部は、熱抜穴φ20防虫網付φ600を設ける。		
			30分間			(11) 厨房等の天井でFK2枚貼の目地部はシーリングを施すものとする。		
			柱			(1) 特記以外の下地及び詳細番号は下記による。		
			床			仕上げ種別		
			梁			詳細番号		
			屋根			ビニル床シート		
			階段			カーベット・タイルカーベット		
			壁間仕切壁			たたみ		
			耐力壁 非耐力壁			天然木化粧複合フローリング		
			1時間			RC、床用塗料、防塵用塗料		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			モルタル、防水モルタル		
			30分間			フリーアクセスフロア		
			柱			(2) 表記なきレベルは、FL±0とする。		
			床			(3) 屋内のRC機械基礎は、床と同等の仕上を行う。		
			梁			(4) デッキプレートをを用いたスラブに防水を行う場合は、デッキプレートに穴明(6φ@300×600)を行う。		
			屋根			(5) 浮床などのグラスウールは96kg/m ³ とする。		
			階段			(6) 異なる床仕上げの取合いで、番掘りが無い場合はステンレス F 見切 t=6mmを設置する。		
			壁間仕切壁			(7) 遮断防水の上、仕上材による仕上げの指示がある場合は、保護コンクリートt=50の上、仕上げとする。		
			耐力壁 非耐力壁			(8) 屋内防水指示のある室の周囲壁面は RC を立ち上げ防水層を巻き上げる。		
			1時間			(9) 床の防振		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			・厨房の下部に居室がある場合は、厨房の床防水の上に (・ RC浮床構造 ・ 防振束二重床(軽量衝撃音レベル等級LL50相当品) ※設計図による ・)を設ける。範囲は設計図による。		
			30分間			・食堂の床などで下部に居室がある場合は、軽量床衝撃音対策として、 (・ 防振束二重床(軽量衝撃音レベル等級LL50相当品) ※設計図による ・) を設ける。範囲は設計図による。		
			柱			・歩行など衝撃を伴う屋上の下部に、会議室・役員室など重要な部屋がある場合は 屋上防水の上に(・ RC浮床構造 ・ 設計図による ・)を設ける。 範囲は設計図による。		
			床			(1) 特記以外の下地及び詳細番号は下記による。		
			梁			仕上げ種別		
			屋根			詳細番号		
			階段			VB		
			壁間仕切壁			WB(樹種 ※杉 ・)		
			耐力壁 非耐力壁			ビニル床シート巻上げ		
			1時間			※60 ・ 75 (2-11-1) (2-11-9)		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			※60 ・ (2-11-4) : CL仕上げ		
			30分間			※60 ・ (2-11-2)		
			柱			(2) 幅木防塵塗装で、壁下地がLGSの場合、コンクリートを幅木高さまで立ち上げる。		
			床			(1) 特記以外の下地及び詳細番号は下記による。		
			梁			仕上げ種別		
			屋根			詳細番号		
			階段			ボード張り(RCまたはCB下地)		
			壁間仕切壁			(GL工法：接着材t=11～13mm) (2-03-6) (1枚張り)		
			耐力壁 非耐力壁			ボード張り(軽量鉄骨壁下地：一般壁)		
			1時間			ボード張り(軽量鉄骨壁下地：遮音壁)		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			陶器質タイル(RC又はCB下地)		
			30分間			モルタル		
			柱			吸音材張り(RCまたはCB下地)		
			床			地下二重壁		
			梁			(2) 特記以外のボード類は下記による。		
			屋根			種別		
			階段			厚さ(mm)		
			壁間仕切壁			備考		
			耐力壁 非耐力壁			GB-R		
			1時間			塗装仕上げ及び、壁紙張りの場合は継目処理(2-03-6) (2-03-10) ただし、仕上げ等行わない場合は突き付け(2-03-9) (2-03-13) とする。 (二重張りは特記無き限り下張りは上張りと同厚のボードとする)		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			FK		
			30分間			化粧FK		
			柱			突付け(V目地) (2-03-17：下地張りはGB-S) ジョイントシール (2-03-12：下地張りは○GB-S・FK○GB-R又はGB-F)		
			床			(3) コンクリート打放しの出隅面取りは10mmとする。(梁型とも)		
			梁			(4) 下り壁(3-12-1：※塩ビ製見切縁・アルミ製見切縁)の仕上げは壁と同じとする。		
			屋根			(5) ボード壁とRC又はGB壁との取合いは(2-24-4、7：継目処理の場合 塩ビ製見切縁)とする。		
			階段			(6) ボード壁とサッシ取合いは(2-24-8)とする。		
			壁間仕切壁			(7) 押入(6-46-1)の壁はGB-R厚さ12.5mm塗装なし突き付けとする。		
			耐力壁 非耐力壁			(8) 陶器質タイルを、軽量鉄骨壁下地のボード面に接着張りを行う場合のボードは、下地張りをGB-S、上張りをFK(突付け)とする。(2-03-13)		
			1時間			(9) 防水を行う室内のRC壁は、20mm増打とする。		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			(10) 常時開放式防火戸の戸袋内側は、特記なき限り塗装仕上とする。(4-47-1) (4-48-1)		
			30分間			(11) 外壁面に誘発目地を設ける場合は、内壁面にも同箇所に設け、内外共シールを行う。		
			柱			(12) アルミカーテンウォールのスバンドレル部にFKを裏打する場合は、EP仕上とする。		
			床			(13) 塗装下地用クロスの塗料は、専用塗料で防火一級認定品とする。		
			梁			(14) 特記なき限り壁に取付いた柱型は、壁仕上に従う。		
			屋根			(15) 階段及び避難経路に使用する押出成型セメント板・ALC版等、乾式下地のボード貼は、LGS工法(ロックキング対応)とする。		
			階段			(16) 単板線付は、0.3mm以上とし、特記なき限りUC仕上げとする。		
			壁間仕切壁			(17) 耐火、遮音壁以外のボード類は、天井仕上面より100mm上まで貼る。		
			耐力壁 非耐力壁			(18) 化粧FKを使用する場合の目地処理は (・目地シーリング・アルミジョイナー工法・)とする。		
			1時間			(1) 軽量鉄骨天井下地は(3-21-1～4) (3-41-1～2) (3-42-1～2)とする。		
			外壁 耐力壁 延焼部分 非耐力壁			(2) 特記以外のボード類は下記による。		
			30分間			種別		

仕上表 N O.

階

室名

内装制限

床

FL

SL

材質・仕上

撤去内容

巾木

材質・仕上

H=60

撤去内容

壁

材質・仕上

撤去内容

天井

材質・仕上

H

撤去内容

付属品

見天板・ブラインド

備考

※特記なき限りは撤去とする

1階

ロビー

RC

FS

A

VB

A

LGS

GB-R t9.5+12.5+ARP

C

LGS

GB-R t9.5+DR

3000

C

V

ST

</

仕上表NO.																																																																																																																							
既 存 内 部 仕 上 げ															改 修 後 内 部 仕 上 げ																																																																																																								
階	室 名	床			巾 木			壁			天井			付属品		備 考	階	室 名	床			巾 木			壁			天井			付属品		備 考																																																																																						
		内装制限	下地	FL SL	材質・仕上	撤去 内容	材質・仕上 特記なき限り H=60	撤去 内容	下地	材質・仕上	撤去 内容	下地	材質・仕上	H	撤去 内容				見 切 線	付 属 品	下地	FL SL	材質・仕上	改修 内容	材質・仕上 特記なき限り H=60	改修 内容	下地	材質・仕上	改修 内容	下地	材質・仕上	H		改修 内容	見 切 線	付 属 品	【新設】とする																																																																																		
1階 エリア1 (一般開放エリア)	大講義室	RC	±0 -700	FS		A	集成材H60	A	W	断熱材t20+GWt25+サランネット 有孔シナ合板t9	C	RC	ARP	8850 9950	D	V	ST	ブラインド	RC	※ FS (A)	a	W	a	LGS FK (P) +GW+EP-G GW-B (黒) t25	c	既存躯体STの上SOP	スノコ下端 9550	c	-	ST	※段床・スロープ：FL±0～FL-700 (SL=FL-10)																																																																																								
																																	電動カーテンレール+暗幕カーテン、 固定机椅子																																																																																						
	(舞台部)	UF	±0 -700	合板t15 +フローリングボード t18		C	集成材H60	A		断熱材t20+GWt25+サランネット シナ合板t9	C	RC	ARP	8850 9950	D	V	-																																																																																																						
	大講義室 (AV室下部)	RC		FS		A	集成材H60	A	W	断熱材t20+GWt25+サランネット 有孔シナ合板t9	C	LGS	GWt25+シナ合板t9	3600	C	V	-																																																																																																						
	前室1	RC	±0 -700	FS		C	集成材H60	A	LGS	GB-R t9. 5+12. 5+ARP	C	LGS	GB-R t9. 5+DR	3000	C	V	-																																																																																																						
	控室	UF	±0 (S) -700	合板t15 +フローリングボード t18		C	集成材H60	A	LGS	GB-R t9. 5+12. 5+ARP	C	LGS	GB-R t9. 5+DR	3000	C	V	ST	木製階段																																																																																																					
	廊下1	RC		FS		A	VB		A	RC	ARP	A	LGS	GB-R t9. 5+DR	3000	C	V	-																																																																																																					
	中講義室1	RC		FS		A	VB		A	LGS	GB-R t9. 5+12. 5+ARP	C	LGS	GB-R t9. 5+DR	2850	C	V	ST	ホワイトボードW4500*H2400																																																																																																				
	中講義室2	RC		FS		A	VB		A	LGS	GB-R t9. 5+12. 5+ARP	C	LGS	GB-R t9. 5+DR	2850	C	V	ST	ホワイトボードW4500*H2400																																																																																																				
	中講義室3	RC		FS		A	VB		A	LGS	GB-R t9. 5+12. 5+ARP	C	LGS	GB-R t9. 5+DR	2850	C	V	ST	ホワイトボードW4500*H2400																																																																																																				
中講義室4	RC		FS		A	VB		A	LGS	GB-R t9. 5+12. 5+ARP	C	LGS	GB-R t9. 5+DR	2850	C	V	ST	ホワイトボードW4500*H2400																																																																																																					
2階 エリア1 (保健研エリア)	廊下11	RC		TCa		A	VB		A	LGS	GB-R t9. 5+12. 5+ARP	C	LGS	GB-R t9. 5+DR	2400	C	V	-																																																																																																					
	階段5	RC		FS		A	-	-	-	A	LGS	GB-R t9. 5+DR	-	C	V	-	手摺H (残置、ケレン) ノンスリップ、注意喚起用床材																																																																																																						
	廊下10	RC		TCa		A	VB		A	LGS	GB-R t9. 5+12. 5+ARP	C	LGS	GB-R t9. 5+DR	2400	C	V	-																																																																																																					
	廊下9 オープンスペース2	RC		TCa		A	VB		A	LGS	GB-R t9. 5+12. 5+ARP	C	LGS	GB-R t9. 5+DR	2400	C	V	-																																																																																																					
	階段4	RC		FS		A	VB		A	RC	ARP	A	RC	ARP	-	D	-	手摺E, F, G (残置、ケレン) ノンスリップ、注意喚起用床材																																																																																																					
	男子便所8	RC		FS		A	床材立上H=100	A	RC	磁器質タイル100角張り	A	LGS	FK t6. 0+VE	2400	C	V	-	手摺、ライニング、洗面カウンター																																																																																																					
	女子便所8	RC		FS		A	床材立上H=100	A	RC	磁器質タイル100角張り	A	LGS	FK t6. 0+VE	2400	C	V	-	手摺、ライニング、洗面カウンター																																																																																																					
	車椅子便所4	RC		FS		A	床材立上H=100	A	RC	磁器質タイル100角張り	A	LGS	FK t6. 0+VE	2400	C	V	-	手摺、ライニング、洗面カウンター																																																																																																					
	男子便所9	RC		FS		A	床材立上H=100	A	RC	磁器質タイル100角張り	A	LGS	FK t6. 0+VE	2400	C	V	-	手摺、ライニング、洗面カウンター																																																																																																					
女子便所9	RC		FS		A	床材立上H=100	A	RC	磁器質タイル100角張り	A	LGS	FK t6. 0+VE	2400	C	V	-	手摺、ライニング、洗面カウンター																																																																																																						
車椅子便所5	RC		FS		A	床材立上H=100	A	RC	磁器質タイル100角張り	A	LGS	FK t6. 0+VE	2400	C	V	-	手摺、ライニング、洗面カウンター																																																																																																						
【改修内容凡例】 A：仕上げ撤去 改 B：仕上・ボード撤去 存 C：仕上・ボード・下地撤去 D：既存のまま															【内装制限凡例】 下地共不燃：居室及び避難経路となる廊下、前室で壁・天井の下地・仕上共に不燃とする。 内装不燃：居室以外の室で壁・天井仕上を不燃とする。 内装準不燃：壁・天井仕上を準不燃とする。															ARP:水性反応硬化型ウレタン樹脂塗料 2-FUE:フッ素樹脂エナメル																																																																																									
																														福岡県建築都市部営繕設備課 福岡市博多区東公園 7 番 7 号															承認印															工事名称 (仮称) 福岡県ワンヘルス棟大規模改造工事															図面名称 仕上表 (3)															【免注図】																													
																																													設計者 安井建築設計事務所 1級建築士事務所登録 大阪府知事登録 (ソ) 第27号 <代表・意匠設計者> 1級建築士登録 第 262105 号 楠 敦士															縮尺 A1：－ A3：－															図面番号 A-019															日付 令和 7 年 3 月																													

仕上表NO.																																		
既 存 内 部 仕 上 げ															改 修 後 内 部 仕 上 げ																			
階	室 名	床			巾 木			壁			天井			付属品		備 考	階	室 名	床			巾 木			壁			天井			付属品		備 考	
		内装制限	下地	FL SL	材質・仕上	撤去 内容	材質・仕上 特記なき限り H=60	撤去 内容	下地	材質・仕上	撤去 内容	下地	材質・仕上	H	撤去 内容				見天井 内容	ボア アップ ライン ド	改修 内容	下地	材質・仕上	改修 内容	下地	材質・仕上	改修 内容	下地	材質・仕上	H	改修 内容	見天井 内容		ボア アップ ライン ド
2階 エリア1 (保 環 研 エ リ ア)	理事長室、学長室 秘書室、応接室	RC		TCa		A	VB		A	LGS	GB-R t9.5+12.5+VC		C	LGS	GB-R t9.5+DR	2400	C	V	ST															
	大会議室	RC		TCa		A	VB		A	LGS	GB-R t9.5+12.5+VC		C	LGS	GB-R t9.5+DR	2400	C	V	ST															
	給湯室2	RC		TCa		A	VB		A	LGS	GB-R t9.5+12.5+ARP		C	LGS	GB-R t9.5+DR	2400	C	V	-	流し台														
	学部長室	RC		TCa		A	VB		A	LGS	GB-R t9.5+12.5+VC		C	LGS	GB-R t9.5+DR	2400	C	V	ST															
	倉庫4	RC		FS		A	VB		A	LGS	GB-R t9.5+12.5+ARP		C	LGS	GB-R t9.5+DR	2400	C	V	-															
	教員室1～30 準備室 面会室 予備室	RC		TCa		A	VB		A	LGS	GB-R t9.5+12.5+ARP		C	LGS	GWt25+有孔合板t5.5	2400	C	V	ST	流し台														
																			</															

仕上表NO.																																							
既 存 内 部 仕 上 げ														改 修 後 内 部 仕 上 げ																									
階	室 名	床			巾 木			壁			天井			付属品		備 考 ※特記なき限りは撤去とする	階	室 名	床			巾 木			壁			天井			付属品		備 考 【新設】とする						
		内装制限	下地 FL SL	材質・仕上	撤去 内容	材質・仕上 特記なき限り H=60	撤去 内容	下地	材質・仕上	撤去 内容	下地	材質・仕上	H	撤去 内容	見天井 ボック ス ライン ディ				付属品	内装制限	下地 FL SL	材質・仕上	改修 内容	材質・仕上 特記なき限り H=60	改修 内容	下地	材質・仕上	改修 内容	下地	材質・仕上	H	改修 内容		見天井 ボック ス ライン ディ	付属品				
2階 エリア1 (環境研エリア)	男子便所6	RC	FS		A	床材立上H=100		A	RC	磁器質タイル100角張り	A	LGS	FK t6.0+VE	2400	C	V	-	手摺、ライニング、洗面カウンター	RC	FS (C)	a	床材巻上	a	RC	GB-S+化粧FK	b	LGS	GB-R+DR	2400	c	V	-	L型手摺、ライニング、 トイレブース						
	女子便所6	RC	FS		A	床材立上H=100		A	RC	磁器質タイル100角張り	A	LGS	FK t6.0+VE	2400	C	V	-	手摺、ライニング、洗面カウンター	RC	FS (C)	a	床材巻上	a	RC	GB-S+化粧FK	b	LGS	GB-R+DR	2400	c	V	-	L型手摺、ライニング、 トイレブース						
	階段2	RC	FS		A	-		-	-			LGS	GB-R t9.5+DR	2400	C	V	-	手摺B（残置、ケレン） ノンスリップ、注意喚起用床材	MO	FT	a	ST+SOP	a	LGS	GB-R+EP-G	b	LGS	GB-R+DR	2400	c	V	-	手摺B【塗替】 ノンスリップ、注意喚起用床材						
	前室	RC	FS		A	VB		A	LGS	GW-B t=25	C	LGS	GB-R t9.5+DR	2400	C	V	-	点検用鉄骨階段1（残置、ケレン）	RC	FS (A)	a	VB	a	LGS	GW-B（黒） t25	c	LGS	GW-B（黒） t25	2400	c	-	-	点検用鉄骨階段1【塗替】						
AV室									RC	ARP	A																												
		OA	±0 -100	FOA	C	VB		A	LGS	GW-B t=25	C	LGS	GB-R t9.5+DR	2400	C	V	-		OA	±0 -100	TCa	a	VB	a	LGS	GW-B t25	c	LGS	GW-B t25	2400	c	-	-						
各階 共通	PS・EPS	RC		RC直均し	D	RC表しのまま	D	RC	RC表しのまま	D	RC	RC表しのまま	-	D	-	-		RC		防塵塗装	a	-	-	RC	素地	-	RC	素地	直天	-	-	-							
																								LGS	現し														
	1階 エリア2	RC	FS		A	VB		A	LGS	GB-R t9.5+12.5+ARP	C	LGS	GB-R t9.5+DR	2850	C	V	ST	ホワイトボードW4500*H2400	RC	FS (A)	a	VB	a	LGS	GB-R+EP-G	c	LGS	GB-R+DR	2800	c	V								
										RC	GB-R t12.5 GL工法+ARP	B	RC	ARP	4130	D																							
	廊下3,4	RC	FS		A	VB		A	RC	ARP	A	LGS	GB-R t9.5+DR	3000	C	V	-		RC	FS (A)	a	VB	a	LGS	GB-R+EP-G	c	LGS	GB-R+DR	2600	c	V								
		RC	GB-R t12.5 GL工法+ARP	B	RC	ARP	4050 4130	D																															
男子便所2	RC	FS		A	床材立上H=100		A	RC	磁器質タイル100角張り	A	LGS	FK t6.0+VE	2400	C	V	-	手摺、ライニング、洗面カウンター	RC	FS (C)	a	床材巻上	a	RC	GL工法GB-S+EP-G	b	LGS	GB-R+DR	2400	c	V		L型手摺、ライニング、 トイレブース							
女子便所2	RC	FS		A	床材立上H=100		A	RC	磁器質タイル100角張り	A	LGS	FK t6.0+VE	2400	C	V	-	手摺、ライニング、洗面カウンター	RC	FS (C)	a	床材巻上	a	RC	GL工法GB-S+EP-G	b	LGS	GB-R+DR	2400	c	V		L型手摺、ライニング、 トイレブース							
階段3	RC	FS		A	VB		A	RC	打ち放し2-FUE	A	RC	打ち放し2-FUE	-	D	-	-	手摺C,D（残置、ケレン） ノンスリップ、注意喚起用床材	RC	FS (A)	a	-		RC	複層仕上塗材	a	LGS	GB-S+FK+EP-G	-	c	V		手摺C,D【塗替】							
階段3下倉庫	RC		RC直均し	D	RC表しのまま	D	RC	RC表しのまま	D	RC	RC表しのまま	-	D	-	-			RC		防塵塗装	a	-	-	RC	素地	-	RC	素地	直天	-	-	-							
																								LGS	現し														
2階 第2工区	小講義室5～7	RC	FS		A	VB		A	LGS	GB-R t9.5+12.5+ARP	C	LGS	GB-R t9.5+DR	2850	C	V	ST	ホワイトボードW4500*H2400	RC	FS (A)	a	VB	a	LGS	GB-R+EP-G 一部VC（プロジェクター用）	c	LGS	GB-R+DR	2600	c	V	ST	暗幕カーテン+レール						
										RC	GB-R t12.5 GL工法+ARP	B	RC	ARP	3630	D								LGS	一部VC付化粧板 （不燃、県産材）	c													
	廊下7,8	RC	FS		A	VB		A	RC	ARP	A	LGS	GB-R t9.5+DR	2400	C	V	-		RC	FS (A)	a	VB	a	LGS	GB-R+EP-G	c	LGS	GB-R+DR	2600	c	V								
男子便所7	RC	FS		A	床材立上H=100		A	RC	磁器質タイル100角張り	A	LGS	FK t6.0+VE	2400	C	V	-	手摺、ライニング、洗面カウンター	RC	FS (C)	a	床材巻上	a	RC	GB-S+化粧FK	b	LGS	GB-R+DR	2400	c	V		L型手摺、ライニング、姿見 トイレブース							
女子便所7	RC	FS		A	床材立上H=100		A	RC	磁器質タイル100角張り	A	LGS	FK t6.0+VE	2400	C	V	-	手摺、ライニング、洗面カウンター	RC	FS (C)	a	床材巻上	a	RC	GB-S+化粧FK	b	LGS	GB-R+DR	2400	c	V		L型手摺、ライニング、姿見 トイレブース							
階段3	RC	FS		A	VB		A	RC	打ち放し2-FUE	A	RC	打ち放し2-FUE	-	D	-	-	手摺C,D（残置、ケレン） ノンスリップ、注意喚起用床材	RC	FS (C)	a	-		RC	複層仕上塗材	a	LGS	GB-R+EP-G	-	c	V		手摺C,D【塗替】							
材料参考リスト																																							
内部						NS						盗見鏡						参考メーカーリスト																					
FS (A) 防汚性能、ワックスメンテナンス不要、木目調						化粧FK 帯電防止、耐薬品性、耐水性（不燃）						SKモップ掛フック 杉田ACE モップハンガー5本掛け 同等						屋根 一原産業、三晃金属、元旦ビューティ工業						可動式書庫 金剛、															
FS (B) 防汚性能、ワックスメンテナンス不要						トイレブース 表面材：メラミン化粧板、指挟み防止機能 小口：ポリウレタン樹脂エナメル塗装						衣類フック SUS HL 長さ86mm、取付部50×50 （下地補強 ST t1.2 100□ 1ヶ所含む）						押出成形セメント板 ノザフ、高成産業、アイカテック						固定机椅子 コトブキシーティング、愛知															
FS (C) 防汚性能、ワックスメンテナンス不要、消臭機能						消火器ボックス（埋込） 全埋込、スチールt1.6、扉付（スチールt2.3）						パウダー用化粧鏡 450×1000mm 奥行き450 鏡両面にLED（昼白色）付						複層仕上塗材 エスケー化研、菊水化学工業、日本ペイント						昇降機設備 東芝エレベータ、三菱電機、日立EV															
FS (D) 防汚性能、ワックスメンテナンス不要、屋外用、耐光性能						消火器ボックス（置式） 床置き、W238×D256×H600 スチールt1.6 扉無し、ゴムベース付						暗幕カーテン ポリエステル性、遮光1級、耐光堅牢度7以上、防炎性能						アルミ建具 不二サッシ、三協立山、YKK AP						サイン 日本サイン、D-ライト、ブンカ巧芸社															
FT 防汚性能、ワックスメンテナンス不要、 目地加工 t=3.0						点字紙（屋内） SUS製 鋳タイプ						フローリング 福岡県産ヒノキ（無節）						銅製建具・シャッター 文化シャッター、三和シャッター、東洋シャッター																					
TCa 原着ナイロン100%、パイル：ハイ＆ローループ、防炎性能						ビクチャーレール 埋込30kgタイプ @500mm						ウッドデッキ 福岡県産材再生木ウッドデッキ、福岡県リサイクル認定品						パーテーション コクヨ、コマツウォール、コマニー																					
LGS 壁紙 W=100 高壁用@227.5						コーナーガード 20×20×3 メタル調						鋼製床組 H=700 ステージ用 参考荷重543kg/m ² 同等以上						EXP. J ABC商会、トリア、ワールド産業																					
																		化粧壁（不燃） 恩加島木材、モロインテリア、内外テクノス																					
【改修内容凡例】 A：仕上げ撤去 B：仕上・ボード撤去 C：仕上・ボード・下地撤去 D：既存のまま														【内装制限凡例】 下地共不燃：居室及び避難経路となる廊下、前室で壁・ 天井の下地・仕上共に不燃とする。 ARP：水性反応硬化型ウレタン樹脂塗料 2-FUE：フッ素樹脂エナメル				承認印				工事名称 （仮称）福岡県ワンヘルス棟大規模改造工事				図面名称 【発注図】 仕上表(5)													
既 存 D：既存のまま														福岡県建築都市部営繕設備課 福岡市博多区東公園7番7号								設計者 安井建築設計事務所 1級建築士事務所登録 大阪府知事登録（ソ）第27号 <代表・意匠設計者> 1級建築士登録 第 262105 号 楠 敦士				縮尺 A1：－ A3：－ 日付 令和 7 年 3 月				図面番号 A-021									